

平成 30 年度 第 13 回部長会議 会議記録 要旨

開催日時：平成 31 年 2 月 5 日（火） 13 時 15 分から 14 時 40 分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、佐藤副市長、代田教育長、寺澤総務部長、今村総合政策部長、北沢リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、小平建設部長、奥出建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長代理塚平経営企画課長、吉村危機管理室参与、赤羽目会計管理者、吉川議会事務局長、三浦教育次長、櫻井社会教育担当参事、関島消防長、塚平財政課長、細田秘書広報課長、串原企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

この時期はインフルエンザや風邪が流行るので、皆さん方にはまず健康にご留意いただきたいと思う。

予算編成については、皆さんのご尽力により理事者査定まで終了したことに感謝申し上げます。これから財政課で整理をして予算発表に移っていくことになるが、予算発表資料の作成についても引き続きご協力をお願いしたい。大変厳しい状況の中で、工夫をしながら予算編成をしていただいたが、来年度のはじめからしっかりとスタートダッシュができるよう今のうちから準備をしていただきたい。

<副市長>

これから年度末に向けて仕事の締めをしていただくとともに、次の年度に向けて準備をしていただくことになるが、目先のことだけではなく長い視野で考えていただきたいと思う。来年度の予算編成について、その先まで見据えたうえで現在の予算の位置づけを説明できるとわかりやすく伝わるのではと思う。誰のために、何のためにやる仕事なのかということを常に意識して仕事に取り組んでいただくことをお願いしたい。

<教育長>

千葉県野田市で小学 4 年生が父親の暴力及び母親の共謀によって亡くなる事件があったが、その中で起こった教育委員会の対応が大変残念であった。この事案を飯田市でも教訓にしなければならないと考えている。一点目は、市民や子どもの声を真摯に受け止める気風を持つということを改めて大事にする必要があること。二点目は、自分だけで解決するのではなく、関係諸機関と連携して対応する必要があることである。これは教育委員会に限ったことではなく、一つの部署で解決できない事案については、庁内横断的な連携をとるとともに関係機関に相談しながら進めていくことを改めて確認する必要があると思う。

2 協議事項

(1) 平成 31 年飯田市議会第 1 回定例会の議案について（総務部）

◇趣 旨：平成 31 年飯田市議会第 1 回定例会の開会日（2 月 26 日）に提出する予定の議案、報告案件 1 件、人事案件 5 件、条例案件 15 件、一般案件 15 件、予算案件 21 件、計 57 件について協議した。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

(2) 組織機構の変更について（総務部）

◇趣 旨：平成 31 年 4 月 1 日付けで一部見直しを予定している組織体制について協議した。

◇論点・課題

- ・人口減少に歯止めをかけ、地域活力の維持増進を図るため、人の流れをつくり出す基本目標へのアプローチとして、「職」「住」「くらし」の総合支援を展開し移住定住を推進するため、「結いターンキャリア

デザイン室」の名称を「結いターン移住定住推進室」に変更し、市民協働環境部に新たな課として設置する。

- ・中山間地域の取組と空き家総合対策のつながりを重視し、ふるさと定住支援課の「遠山郷・中山間地域振興係」と「空家等対策係」をムトスまちづくり推進課に統合する。

◇主な意見等

(教育次長) 上村小で説明会を行っている中で感じたことは、外から来る方はいろいろな地域を見てきて一番いい条件を探している。いかに迅速に対応できるかが勝負の決め手だと思う。係長や担当者だけではなく、場合によっては関係する課長が動くことが求められる時代になっていると感じる。

(産業経済部長) スピード感というのは大事であり、行政と地域とをいかに早くスムーズにつなげるかが重要である。

(総合政策部長) 今回、新たな組織をつくることになるが、まず大事なのは職員の意識を変えることという認識を持っていただきたい。

◇協議結果

部長会了承

2月22日開催予定の飯田市議会全員協議会に付議する。

(3) 平成30年度一般会計補正予算(第10号)案について(総務部)

◇趣 旨：平成31年飯田市議会第1回定例会に提出予定の一般会計補正予算(第10号)案について報告する。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

(4) 平成31年度いいだ未来デザイン2028戦略計画について(総合政策部)

◇趣 旨：いいだ未来デザイン2028の平成31年度戦略計画(案)について協議した。

◇論点・課題

- ・平成30年度の取組状況、議会からの「平成29年度決算認定に係る施策評価等に関する提言」等をふまえ、いいだ未来デザイン2028のビジョン実現のために平成31年度に重点的に取り組む具体的内容をまとめた。
- ・前期4年の2年、折り返しを迎える中、人口ビジョンの達成は極めて大きな課題であり、「移住・定住」の取組強化が大きな柱である。その他、重点的な取組は平成31年度飯田市当初予算(案)の概要に掲載することとしており、現在理事者と協議しながら内容を整理している。
- ・戦略計画や事務事業進行管理表の修正、平成29年度決算認定に係る施策評価等に関する提言への回答をそれぞれお願いしたい。

◇主な意見等

(市民協働環境部長) スペシャルシートについては、まず原案を企画課で作成いただき、その後、原課と修正を行い仕上げていくという認識でよい。

(総合政策部長) そのような流れで作成を進めるので、ご協力をお願いしたい。

◇協議結果

部長会了承

2月22日開催予定の飯田市議会全員協議会に付議する。

(5) 平成31年度当初予算発表資料について（総務部）

◇趣 旨：平成31年度当初予算案の編成内容に関する概要資料について協議した。

◇論点・課題

- ・「いいだ未来デザイン2028」の前期4年間の折り返しの年にあたる平成31年度当初予算（案）は、リニア開通の翌年2028年に実現したい飯田市の「くらしの姿」「まちの姿」に向かって、飯田の未来づくりへのチャレンジをそれぞれの事業ごとに加速させる予算として編成した。
- ・歳入予算のポイントとして、歳入一般財源総額について、前年度を1.8億円上回る286.5億円を計上していること、平成30年度の法人市民税の堅調な伸び等を踏まえ、市税全体で2.4億円の増としている。
- ・歳出予算のポイントとしては、リニア開通事業の本格化、消費税増税に伴う社会保障費の充実、産業振興と人材育成の拠点における（公財）南信州・飯田産業センター及び飯田市工業課の業務開始などが挙げられる。

◇主な意見等

（総合政策部長）飯田の未来づくりへのチャレンジを加速させる予算というテーマは理解できるが、この当初予算で具体的にどのように事業を進めていくかということが市民の皆さんにわかりやすく伝わるようにしていただきたい。

◇協議結果

資料を整理して、部局長へ再度確認を依頼する。

(6) 地域健康ケア計画2019について（健康福祉部）

◇趣 旨：2019（平成31）年度の「地域健康ケア計画（案）」について協議した。

◇論点・課題

- ・「市民総健康」と「生涯現役」をめざし、重点プロジェクト事業を定め、飯田市の実態に合った独自のアクションプログラムとして毎年策定するもの。
- ・2019（平成31）年度は、「市民・地域とともに進める健康づくり」、「高齢になっても地域で安心して暮らせるための支援」、「未来を拓くこどもと家庭の途切れない支援」、「ともに未来を支え合うパートナーづくり」、「家族ぐるみで取り組む『がん』対策」、「みんなで食べよう楽しい食事（食育の推進）」、「歩こう動こうプラステン（+10分）」の7つの重点プロジェクトを推進する。

◇主な意見等

（市民協働環境部長）「みんなで食べよう楽しい食事（食育の推進）」の中にある食品ロスの削減については、飯田市消費生活センターの教育普及事業の取組や飯田市で取り組んでいる1515運動の記載が必要ではないか。

（市長）予算査定の際にも話をしているが、19市中トップである介護保険料を来年度いかに抑制できるかが肝心なところであり、意気込みを持って取り組んでいただきたい。

◇協議結果

指摘部分を修正し、3月12日開催予定の飯田市議会社会文教委員会協議会に付議する。

(7) 地域経済活性化プログラム2019について（産業経済部）

◇趣 旨：2019（平成31）年度の「地域経済活性化プログラム2019（案）」について協議した。

◇論点・課題

- ・経済自立度70%を目標に掲げ、方向性を確認しながら取り組む産業振興施策等をまとめた実行計画として、毎年策定するもの。
- ・各産業分野の2019（平成31）年度の施策展開をまとめたもの。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

3月14日開催予定の飯田市議会産業建設委員会協議会に付議する。

3 報告事項

(1) 平成31年1月の交通事故報告について（総務部）

◇趣 旨：1月に発生した公用車および通勤中・公務外の交通事故の事案を部長会議で共有するもの。

◇論点・課題

- ・1月に公用車の事故が1件起こってしまった。これは物損事故であった。
- ・通勤中・公務外の事故は1件あり、人身事故であった。
- ・10月から1月にかけて事故はかなり減少し、事故防止の取組の効果が表れてきているが、年度末にかけて事故が増加する可能性があるため、引き続き事故防止の徹底を図っていく。

◇主な意見等

特になし

(2) 飯田市議会全員協議会（2/22）における報告事項について（総合政策部）

◇趣 旨：2月22日開催予定の飯田市議会全員協議会で予定されている案件2件を報告する。

◇主な意見等

特になし

4 その他、連絡事項

- ・支出伝票の返戻状況について（会計課）
 - ・1月に実施した会計事務3S強化月間中の伝票返戻率は6.06%であった。昨年度の同時期の調査よりも改善されている。これから年度末や出納整理期間に向けて伝票処理件数が増加すると思われるが、引き続き正確な会計処理に努めていただくよう各部課で周知していただきたい。

5 閉 会